



# でんこう 田高トピック

## ◆ケビン・アサノさん講演 会開催

7月15日、東日本大震災復興支援事業青少年育成プロジェクト国際交流会の一環として、全米柔道連盟会長のケビン・アサノさんによる講演会が行われました。

講演の前にご家族からフラダンスの披露があり、「畳の上に一步踏み出せば真の成功の秘訣」と題した講演は、アサノさんのソウルオリピック銀メダル獲得までの体験に基づき、「SEEK OUT（自分の夢を発見する）」「STEP OUT（自分の夢を追求する勇気を持つ）」「STICK IT OUT（夢をあきらめない）」の3つのキーワードについて、大変有意義なお話をいただきました。

また、質疑応答では英語で質問をする者もあり、かなり刺激を受けた生徒が多かったと思います。その後、柔道部との交流会も催され、部員ばかりでなく全校生徒にとって充実した貴重な時間となりました。

さらに、今回の講演では、主催者であるNPO柔道スポーツ育成会理事長の蹴場将行さん、全日本柔道連盟強化委員の持田達人さん、全日本柔道連盟講道館指導員の三浦照幸さんも出席されました。



講演のようす

## ◆松径祭開催

3年に一度の一般公開となる松径祭を、7月18日に仮装行列、19日に一般公開と開催しました。18日の町内を練り歩く仮装行列、役場前でのパフォーマンスでは、多くの町民の方にお声かけをいただき、本校に対する期待や思いを肌で感じることができました。

翌日19日の一般公開も、多くの方に足を運んでいただき、日頃の活動の成果の一端をご覧いただき、生徒たちにとって大きな励みとなりました。この誌面をお借りし、日頃の温かいご支援に対し、重ねて感謝申し上げます。



仮装行列のようす

## ◆近畿インターハイ開催



クラス展示のようす

7月20日の午後からインターハイ全国大会出場各部並びに吹奏楽部県大会出場に向けての壮行会が行われました。初めに、生徒会役員から全国大会に臨む7つの競技種目の紹介があり、生徒会長と校長から激励を受けた後、各代表からの御礼の言葉と奮闘を誓う力強いあいさつがありました。

今年も地元「水戸屋」商店の嶋原さんが来校され、飲み物の贈呈と共に田高生の活躍は三春町の誇りであるとの温かいお言葉をいただきました。

今大会は近畿地方を中心に開催され、ウエイトリフティング男子94kg級に出場した青木智也さん（3年都路中出身）がトータルで見事優勝という快挙を成し遂げました。

また柔道73kg級で相浦佳斗さん（3年喜多方三中出身）が5位、ウエイトリフティング53kg級で遠藤敦也さん（3年桜中出身）がトータル7位に入賞しました。残念ながら今回入賞までには届かな

かった競技も、国体や選抜大会等での全国大会入賞目指し新たなスタートを切りました。

今後とも、皆さんの温かいご支援・ご声援にえられるよう頑張りますので、よろしくお願ひします。



日本一となった青木智也さん

## ◆体験入学開催

7月27日に田村高校体験入学を授業や部活動の体験や見学、八島台寮や本校の学校生活についての相談コーナーを設け開催しました。

今年は、昨年以上の398名もの多くの中学生が参加してくれました。今年の参加人数同様、来春の受験者数が増えるべく、引き続き田高をPRしていきたいと考えております。

## ◆町内清掃活動実施

8月7日に本校生徒会が中心となり、本校夏休み恒例となっている清掃活動を学校から三春駅までの道路周辺で実施しました。猛暑日での作業となり短い時間ではありましたが、日頃自分たちが通り過ぎる場所を丁寧に清掃活動することができました。